

～ 交通安全立哨に取り組みました ～

9月18日(水)交通安全立哨に取り組みました。豊寿園では社会貢献活動の一環として、毎月1回、朝の登校中の児童・生徒や出勤時の交通車輻に交通安全の呼びかけを行っています。



今年も「秋の全国交通安全運動」が始まります。

命を守る **ピカッと、安全!**

早めのライトと反射材

秋の全国交通安全運動

令和6年9月21日(土)～30日(月)

9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

令和6年9月21日(土)～30日(月)

秋の全国交通安全運動

9月30日(月)は **0** を目指す日です

歩行者も、自動車・自転車等に乗る人も、交通ルールを守って事故ゼロへ!

反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

反射材を活用しよう! 歩行者も自らの注意で事故を防ごう!

夕暮れ時以降は、歩行者の姿が思った以上に運転者などから認識しにくくなります。外出する時には明るい目立つ色の服装と反射材をつけて、自分の存在をアピールしましょう。

道路横断中の交通事故が多発しています。「歩行者優先だから」「車は止まってくれるはず」などの過信は危険です。横断歩道では、必ず止まって左右の安全を確認し、横断中も周囲の安全を確認しながら進みましょう。

夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

夕暮れ時以降は早めのライト点灯! 飲酒運転も、あおり運転も

夜間はハイビームも活用! 「絶対しない、させない!」

秋になると日照時間が短くなります。夕暮れ時以降は早めのライト点灯を心がけましょう。また、夜間等は速度を落とし、ハイビームとロービームの切り替えをこまめに行いましょう。

飲酒運転は、飲酒運転による歩行者交通事故は最も危険です。「お酒の運転」(飲酒運転)も重大な交通事故につながるため、絶対にしない、させない! という強い気持ちで厳禁していきましょう。

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

自転車も特定小型原動機付自転車もヘルメット着用!

自転車、特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボードなど)に乗る時は、ヘルメットを着用しましょう。ヘルメットの着用により、事故発生時の致死率が大きく下がります。自分の命を守るため必ずヘルメットを着用し、交通ルールを守って安全走行しましょう。

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行
2. 歩道は例外、歩行者を優先
3. 交差点では番号と一時停止を守って、安全確認
4. 夜間はライトを点灯
5. 飲酒運転は禁止
6. ヘルメットを着用

令和6年9月21日(土)～30日(月)

秋の全国交通安全運動